

ライフラインの地震時相互連関を考慮した都市機能防護戦略に関する研究小委員会

平成 24 年度 第 1 回小委員会

議事録

出席者：能島委員長，庄司副委員長，稲垣，猪股，小野，鎌田，朱牟田，鈴木，高浜，永田，丸山（議事録）

1. 日時：2012 年 6 月 11 日（月）15：00～17：00
2. 場所：土木学会 C 会議室
3. 議事次第
  - 1) 委員長挨拶  
能島委員長より，挨拶と今年度の活動内容について説明があった。
  - 2) 話題提供  
高浜委員：地震による鉄道の運休時間の推定に関する研究  
被害率と運休時間の関係や各鉄道会社の復旧に関する考え方の違いなどについて，議論があった。  
構造種別，微地形区分，被害率の関係について，議論があった。  
小野委員：粒子法による斜面の地震応答と崩壊挙動の解析  
E-Defense の実験結果と解析結果の比較などについて説明があった。  
粒子法（SPH）の考え方や FEM による解析結果との比較について質疑があった。
  - 3) 第 4 回相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム（2012 年 12 月開催予定）について  
関西での開催について議論を行った。  
神戸市たちばな職員研修センターにて 12 月 7 日に開催する。  
神戸市，関西ライフライン研究会の後援で開催する。必要な手続きは，土木学会に確認する。  
参加費について，昨年度までの 5000 円から 1000 円程度値上げすることも含めて，採算がとれるように再検討を行う。
  - 4) その他  
次回は，8 月 28 日 14 時から岐阜大学にて